

令和5年度 飯塚市新技術・新製品開発補助金 採択事業一覧

	補助事業者名 (住所)	事業名	事業概要
1	ギガファーム株式会社 (川津 680-41 飯塚研究開発センター105号)	加齢を華麗に、新時代のメイクアップをサポートする IoT※ <sup>1</sup> 化粧鏡の開発	従来の鏡の問題点である近視や老眼の方でも、無理なく安心してメイクができる支援機能とともに、IoT技術を活用した高齢者見守り機能を合わせ持った「加齢でも華麗になれる新時代のIoT化粧鏡」を開発する。
2	株式会社八木山高原 (東徳前 17-79)	カカオパウダーおよびカカオバター の生産技術の開発	カカオ製品のひとつであるカカオパウダー製造過程で抽出されるカカオバターの高品質化・一定化を図ることができる小型の機械装置を開発する。
3	倉重酒店 (伊川 535-17)	飯塚産の芋焼酎の商品開発	地元農家が栽培する芋を使用し、芋の収穫から焼酎の仕込み、販売まで全てに携わり「飯塚産クラフト芋焼酎」を開発する。

※<sup>1</sup>IoT・・・さまざまな「モノ」に通信機能を持たせて、相互通信できるようにする技術。Internet of Things の略。

令和5年度 飯塚市販路開拓支援補助金 採択事業一覧

	補助事業者名 (住所)	事業名	事業概要
1	タッグライン株式会社 (平恒 379-10)	医療機器や消耗品管理の煩雑さを解消するクラウドシステム「タグサポ」の販売	医療機器の点検・管理、消耗品の注文・管理、医療機器の買取りの3つの機能をタブレット上で一括管理できるクラウドシステム「タグサポ」を開発。販売戦略や広告等の専門業者に指導を受けながら、製品のLP（ライディングページ※ <sup>2</sup> ）、販促用チラシを作成し、まずは福岡県を中心に販売促進を行っていく。
2	タカハ機工株式会社 (有安 958-9)	木工工作スターターキット「3連射ゴム銃」の販路開拓	誰でも簡単に、楽しくものづくりを始められる木工工作スターターキット「3連射ゴム銃」を商品化。展示会への出展、自社ホームページやECサイトでの商品販売ページの開設、マーケティングチャンネル（TV・新聞・ブログ・DM/SNS等）を活用し販路拡大と売上向上を図る。
3	オングリットホールディングス株式会社 (幸袋 576-14 e-ZUKA トライバレーセンターB207)	AIを活用した道路附属物点検システムなどの販路開拓	AIを活用したインフラ監視システムをはじめ、橋梁やトンネル、道路附属物の点検に伴うハード・ソフトウェアを開発。今回、複数の展示会への出展を行うことで更なる業務受注を目指す。
4	有限会社バボルナ (津原 1480)	今こそ「捨てる！」を「活かす」に変える抗生物質不使用鶏糞100%の発酵完熟堆肥の販路開拓	これまで農家向けに一袋15kg単位で販売していた鶏糞堆肥を、一般家庭向けに小袋で、専門機関の指導を受けながら野菜の種別など用途別肥料に改良を行い、ECサイトやふるさと納税、専門店での直売などにより販路拡大を図る。

※<sup>2</sup>ライディングページ・・・Webサイトの訪問者が、検索結果や広告などを経由して最初に開くことになるページ。

令和5年度 飯塚市先端情報技術開発支援補助金 採択事業一覧

	補助事業者名	事業名	事業概要
1	株式会社 chaintope (幸袋 530-25)	検証可能なクレデンシャル※ <sup>3</sup> を用いた 開錠装置の開発	ブロックチェーン技術により、地域住民が利用する公共設備の開錠をコントロールする装置の開発を行う。利用者はスマートフォンを通じて設備利用者の証を提示し、秘密のパスコードを得て無人の装置に開錠を指示する。さらに、利用者のプライバシーを保護しつつ、設備の管理者が今の設備の状況や過去の開錠履歴をモニターできるようにする。また、福岡県内の資源回収設備等で本装置の実装を目指す。

※<sup>3</sup>クレデンシャル・・・認証に利用される識別情報の総称のこと。具体的には、IDやパスワード、暗証番号、生体パターンなどの情報を指す。